

統計解析により 生活者の食の受け入れ構造と今後の拡大市場を探る 2025年、2030年、2035年需要予測

今後伸びる食品カテゴリーは何か
コーホート分析、年齢・体験効果分析による推計データを販売

JNNデータバンク販売代理店 株式会社ジエディーエス（所在地：東京都新宿区 代表取締役社長 鈴木正光 以下「JDS」）は、1971年より半世紀に亘り「全国生活者の意識・行動」をベンチマークしているJNNデータバンク全国調査、また同様の時系列を有する東京・阪神エリアにおける「好み」調査、「TBS総合嗜好調査」より食関連項目約250カテゴリーを取り出し、2025年、2030年、2035年の需要予測を行った。「食品・飲料カテゴリー・コーホート分析・将来需要予測」分析データを販売いたします。

本リリースでは、分析事例として、「チョコレート」（JNNデータバンク「ふだん食べたり、使っているもの」より）の結果を掲載します。

図1 コーホート分析結果

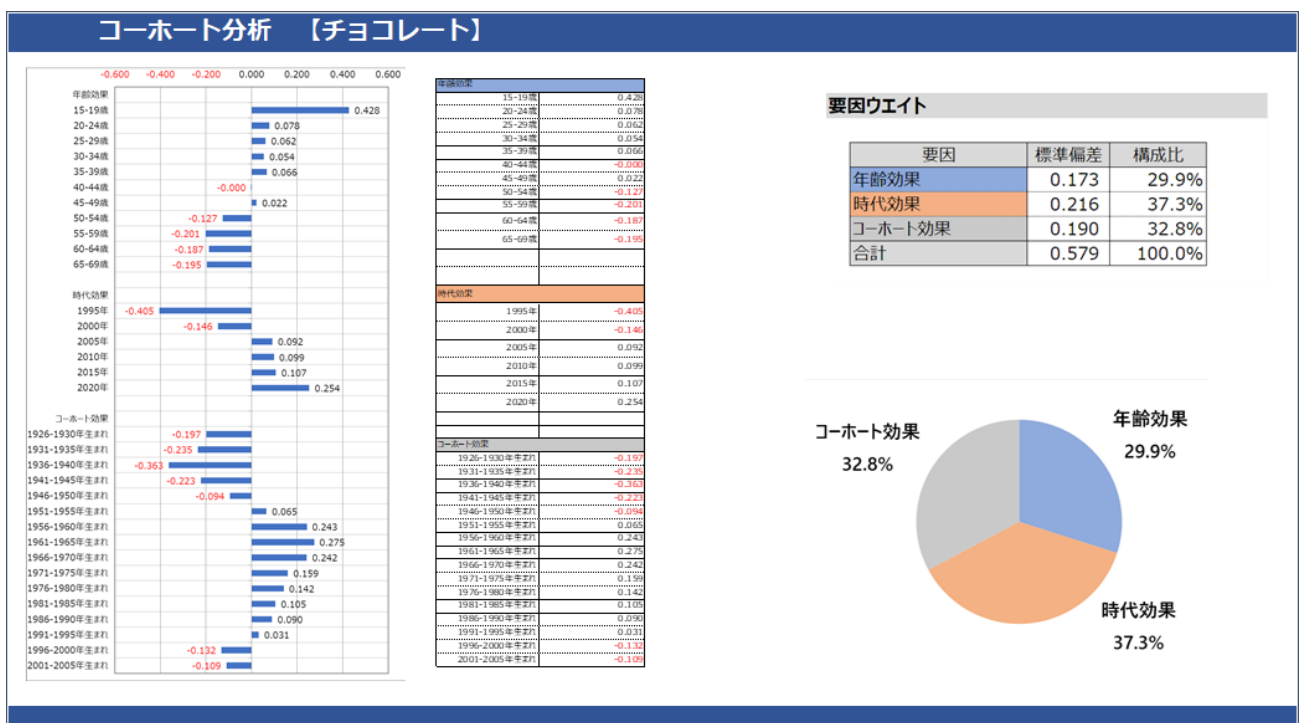


図2 年齢・体験効果分析

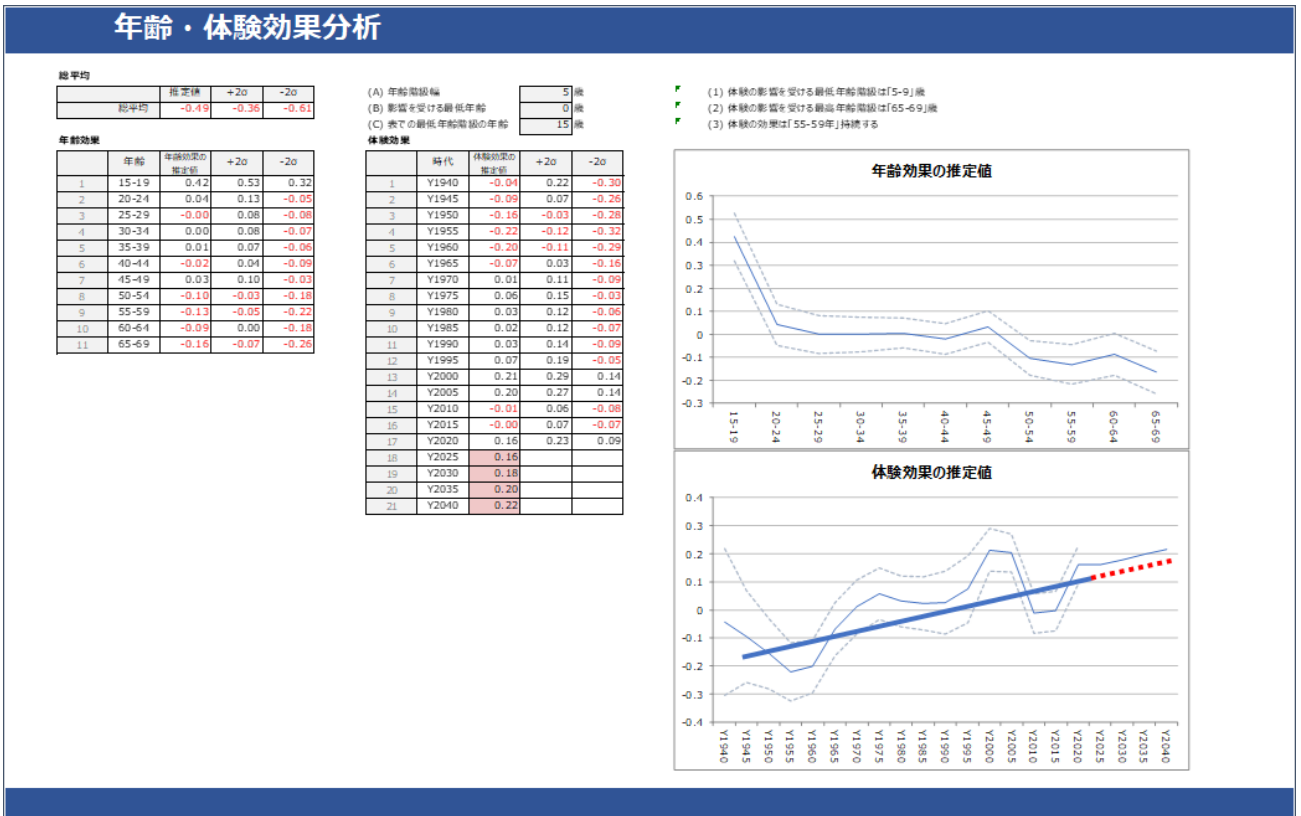
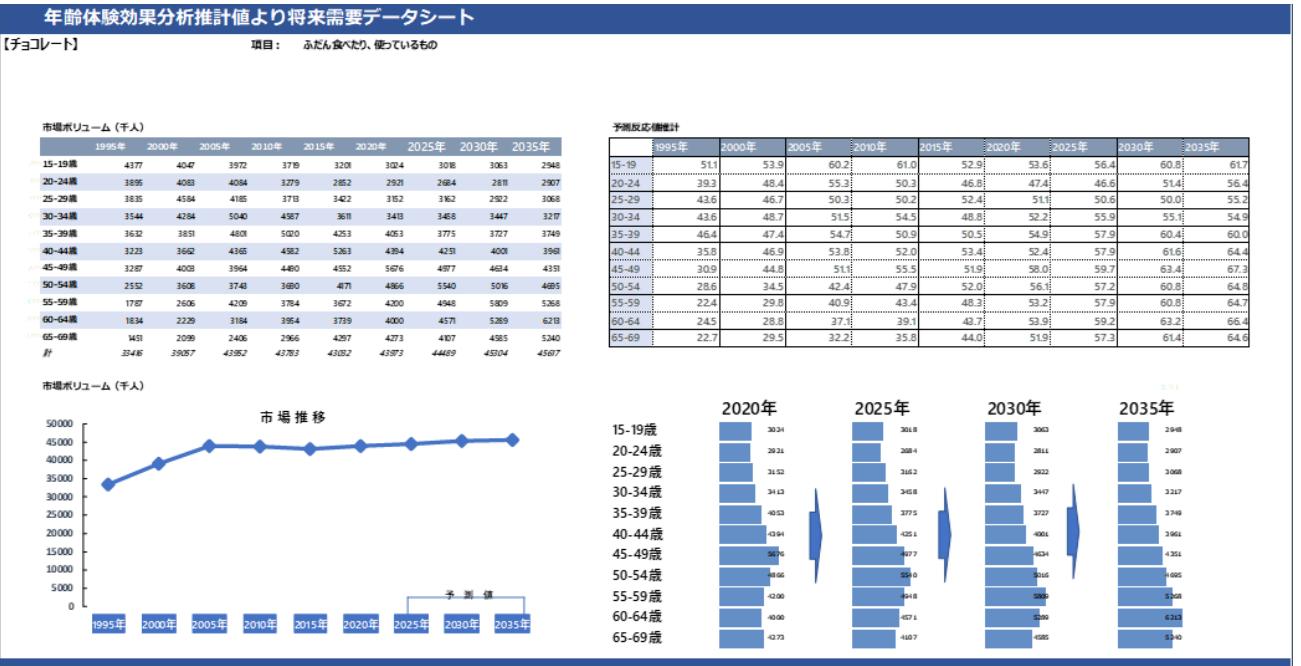


図3 将来需要データシート



チョコレートについて、年齢効果を見ると40歳代までが需要の主体者となっている。時代効果を見ると2005年からプラスに転じているこのあたりは海外からの高級手作りチョコが話題になり、製菓メーカー大手明治製菓(現明治)が「100%チョコレートカフェ」などをオープンさせ話題となった。

世代は1960年代1970年代が中心となっている。時代効果との関連を見ると、ちょうど彼らが30歳代時にあたりブームを支えたと思われる。

「2020年には、世界のカカオ豆の生産量が需要を下回り、100万トンが不足する。チョコレートは庶民に手が届かない高価なものになる可能性がある」との情報が広がり話題となった。

今後の需要は年齢効果として若年層の需要が下支えになるものの、現時点の需要中心世代を捉えてゆく必要があると考えられる。加えて時代に即した需要喚起も重要である。グラフ推移をみると現在最大需要の40代後半はシュリンク傾向となり同年代への訴求よりもこの世代を捉える訴求が重視される。

JNNデータバンク編 分析対象カテゴリー 全109カテゴリー

ふだん食べたり、使っているもの		好きな食べ物		ふだん飲むもの	
1 アメ、キャンディー、ドロップ	26 果物類	1 さしみ	26 中華そば(ラーメン、白目そば等)	1 100%果汁ジュース	26 栄養酒(・命酒・胸や痛など)
2 あられ、せんべい	27 惣菜(うどん、そば、そうめんなど)	2 すきやき、しゃぶしゃぶ	27 寿司(にぎり、巻きずし、ちらし寿司)	2 インスタントコーヒー	27 紅茶(ティーバッグを含む)
3 インスタント味噌汁	28 魚肉缶詰(ツナ以外)	3 なべもの、おでん		3 ウイスキー	
4 お茶づけの素	29 市販のつけもの	4 野菜の煮物	28* そば	4 ウーロン茶	28* 梅酒
5 カップ麺類(カップヌードルなど)	30 即席カレー	5 やき魚	29* うどん	5 コーヒー牛乳	29* 白ワイン
6 ケチャップ	31 即席シチュー	6 煮魚	30* そうめん、ひやむぎ	6 コーラ	30* 赤ワイン
7 ジャム	32 惣菜類(インスタントラーメン、そばなど)	7 やき肉料理	31* ステーキ、ローストビーフ	7 ココア	31* 乙類焼酎(しょうちゆう)
8 スープの素(スープ類、インスタントスープ)	33 納豆	8 ハンバーグ	32* 冷し中華	8 サイダー	32* 甲類焼酎(しょうちゆう)
9 スナック類	34 氷菓(アイスキャンディーなど)	9 トンカツ、くしカツ		9 ジン・ウォッカ	33* 酎
10 ゼリー	35 洋菓子	10 ローストチキン、フライドチキン		10 スポーツドリンク	34* 低脂肪
11 チーズ	36 冷凍加工食品	11 魚・貝フライ		11 チューハイ・梅ハイ	35* 杜仲茶・どくだみ茶・甜茶
12 チューインガム	37 和菓子	12 コロッケ		12 トマト・トジュース	36* 発泡酒
13 チョコレート	38 しおから	13 カレーライス、ハヤシライス		13 ドリンクヨーグルト	37* 新ジャンルのビール(金麦など)
14 ねりもの(かまぼこ、ちくわなど)	39 ハンバーガー	14 チキンライス、ピラフ、チャーハン		14 ハーブティー	
15 パスタ	40 ホットドッグ	15 スパゲティ・パスタ		15 ビール	
16 パター		16 グラタン		16 ブランデー	
17 ハム、ソーセージ		17 ピザ		17 ミネラル・ナチュラルウォーター	
18 ビスケット、クラッカー		18 ワンドウィッチ、ホットドッグ、ハンバーガー		18 レギュラーコーヒー	
19 ふりかけ(おむすび類を含む)		19 野菜サラダ		19 酢・健康酢	
20 プリン		20 やきそば		20 清酒	
21 マーガリン		21 ぎょうざ		21 豆乳	
22 マヨネーズ		22 たぶら		22 日・茶	
23 ヨーグルト		23 かばやき(うなぎ等)		23 乳酸菌飲料(ヤクルトなど)	
24 レトルト食品		24 丼もの(天丼、かつ丼、親子丼等)		24 濃縮乳飲料(カルピスなど)	
25 果物缶詰		25 ショートケーキ・フックナー、クレープ・シュークリーム		25 野菜ジュース	

総合嗜好調査編 分析対象カテゴリー 全131カテゴリー

好きな料理	好きなごはんもの・めん類・パンなど	好きな料理・おかず	好きな冷凍食品
1 和風家庭料理	1 にぎりずし	1 赤身の刺身	1 エビフライ
2 洋風家庭料理	2 のりまき	2 白身の刺身	2 その他の魚介類フライ
3 中華家庭料理	3 ちらしずし	3 ふく刺	3 クリームコロッケ
4 日本料理	4 天丼	4 たたき	4 ハンバーグ
5 フランス料理	5 かつ丼	5 うなぎ焼肉	5 肉まん・あんまん
6 イタリア料理	6 親子丼	6 焼魚	6 グラタン
7 中華料理	7 牛丼	7 煮魚	7 フライドポテト
8 エスニック料理	8 中華丼	8 たぶら	8 ポテトコロッケ
9 朝鮮・韓国料理	9 釜めし	9 すきやき	9 シューマイ
10 その他の料理	10 赤飯	10 しゃぶしゃぶ	10 ミートボール
	11 たまごごはん、かやごぼん	11 寄せ鍋	11 キョウザ
	12 カレーライス	12 水たき	12 春巻
	13 お茶漬	13 おでん	13 ピラフ・チャーハン
	14 日本そば	14 焼鳥	14 焼きおにぎり
	15 うどん	15 菜の花炒め	15 水餃・赤飯
	16 焼きそば	16 野菜煮物	16 焼鳥・つくね
	17 グラタン	17 おひたし	17 お好み焼
	18 フランスパン	18 餅もの	18 たこ焼
	19 クロワッサン	19 ぬた・あえもの	19 たこ焼
	20 サンドウィッチ	20 みそ汁・赤だし	20 枝豆
		21 すまし	21 冷凍果実(ブルーベリーなど)
		22 ビーフステーキ	22 スパゲティ・パスタ
		23 ローストビーフ	23 ちんね
		24 ハンバーグ	24 シーフードミックス
		25 焼肉料理	

今回販売される「食品・飲料カテゴリー・コーホート分析・将来需要予測」分析データはJNNデータバンク、総合嗜好調査のデータベースごとに別売りとなっています。

提供物と価格など、詳細につきましては下記、サイトからご確認願います。

<https://www.jds.company/wp-content/uploads/2021/05/Food-Forecast-2021may.pdf>

<JNNデータバンク>

TBSテレビをキー局とする全国28社のテレビ局(JNN系列)が、毎年共同で行っている総合ライフスタイル調査です。

調査対象は、北海道から沖縄にいたる全国の都市部に住む約7,400名の13歳～69歳一般男女を調査対象とし

国勢調査に基づく無作為サンプリングにて1971年の第1回調査以来、50年を超える調査実績を持つ、膨大なライフスタイル項目について、他に例を見ない時系列データを蓄積しています。

年に3回の追加調査(首都圏)も実施しており、タイムリーなテーマにも対応しています。

JNNデータバンクは、参加企業を募集しております。お問い合わせは、販売代理店のJDSまで。

※2012年より、Japan-VALS™軸で集計ができるようになりました。

※2014年より、札幌・首都圏・名古屋・関西・福岡の5地区は70～74歳が調査対象に加わりました。

<TBS総合嗜好調査>

1975年に第1回調査以来、生活者の日常生活に密接な関係をもつ様々な物事に対する「好み」を調査しています。「好きな料理」から「季節のイメージ」、「なるほどと思うことわざ」など約8500項目に及び他に類のない幅広さ、詳しさ、ユニークさをもつ調査データであり、この調査の「好み」の定量化、変化の測定は生活者インサイトや今後の市場を検討する上で有用なマーケティングデータベースとなっています。

TBSテレビ「TBS生活者データ」ご紹介

<http://www.tbs.co.jp/research/>

JDS 提供サービス

<http://www.jds.company/service/>

■会社概要

商号 : 株式会社ジェーディーエス
代表者 : 代表取締役社長 鈴木 正光
所在地 : 〒160-0004 東京都新宿区四谷2-11 龍文堂ビル4F
設立 : 1973年4月1日
URL : <http://www.jds.company>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ジェーディーエス 企画開発部

担当：新井

Tel : 03-3358-1601

E-Mail : info@jds.ne.jp